

VI 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

区分		年	平成	平成	令和	令和	令和	令和	
			22年	27年	2年	3年	4年	5年	6年
管内人口			639,804	645,578	668,409	665,811	666,793	669,022	671,467
新登録患者数			109	100	75	72	53	38	49
年末時登録者数			264	229	175	191	180	131	135
結核死亡者数	管内		11	5	3	4	7	4	1
	千葉県		71	68	68	71	60	47	59
結核死亡率 (人口10万対)	管内		1.7	0.8	0.4	0.6	1.0	0.6	0.1
	千葉県		1.4	1.3	1.3	1.3	1.1	0.9	1.2
罹患率 (人口10万対)	管内		17.0	15.5	11.2	10.8	7.9	5.7	7.3
	千葉県		17.0	13.7	9.8	8.7	7.5	7.6	7.8
有病率 (人口10万対)	管内		11.3	9.6	6.6	6.6	5.8	4.3	4.6
	千葉県		11.9	9.0	5.9	5.2	4.9	4.9	4.7

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1 - (2) 新登録患者数(活動性分類) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人口 10 万 対)	肺 結 核 の うち 塗 抹 陽 性 の 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体				
		活 動 性 肺 結 核				活 動 性 肺 外 結 核							(別掲)			
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他											
令和4年	53	40	14	19	7	13	7.9	35.0	34	-	1	-				
令和5年	38	26	11	10	5	12	5.7	42.3	24	-	-	-				
令和6年	49	37	12	13	12	12	7.3	32.4	49	-	-	-				
市川市	36	28	10	12	6	8	7.2	35.7	36	-	-	-				
浦安市	13	9	2	1	6	4	7.6	22.2	13	-	-	-				

(3) 年末時登録者数(活動性分類)

表1 - (3) 年末時登録者数(活動性分類) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別掲)	
		計	活 動 性 肺 結 核			活 動 性 肺 外 結 核	治 療 中				観 察 中	
			計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性							登 録 時 菌 陰 性 そ の 他
令和4年	180	39	31	13	15	3	8	103	38	5.8	17	22
令和5年	131	29	19	9	8	2	10	88	14	4.3	8	19
令和6年	135	31	24	10	7	7	7	86	18	4.6	26	13
市川市	104	22	18	8	7	3	4	69	13	4.4	19	10
浦安市	31	9	6	2	0	4	3	17	5	5.2	7	3

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
令和4年	53	0	1	3	4	8	8	4	15	9	1
令和5年	38	0	0	3	5	5	4	6	2	12	1
令和6年	49	0	1	6	5	6	3	4	7	10	7
市川市	36	0	1	5	4	4	2	3	5	7	5
浦安市	13	0	0	1	1	2	1	1	2	3	2

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
令和4年	180	1	3	18	19	22	18	26	35	28	10
令和5年	131	1	2	11	22	17	15	16	17	24	6
令和6年	135	0	1	11	22	18	16	10	15	34	8
市川市	104	0	1	10	17	12	11	9	13	25	6
浦安市	31	0	0	1	5	6	5	1	2	9	2

(6) 患者面接実施状況

表1－(6) 患者面接実施状況

区分 年		人数(人)	DOTS 内容 (延件数)															
			登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性				潜在性結核					
			入院時			退院後			訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局	薬 局	訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局	薬 局		
			訪 問 回 数	左の内訳		訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他 局										
初 回	期 間 内	退 院 前																
令和4年	保健師	4	17	11	6	-	20	7	161	-	12	19	204	-	15	15	131	-
	DOTS支援員	2	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	72	-	-	-	34	-
	薬局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年	保健師	5	33	14	19	0	20	9	125	0	34	33	192	0	13	20	146	0
	DOTS支援員	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	63	0	1	1	44	0
	薬局	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0
令和6年	保健師	6	34	15	18	1	42	21	100	0	67	64	181	0	59	75	157	0
	DOTS支援員	1	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	18	0	0	1	17	0
	薬局	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0
令和6年	患者数(人)		12						36				48					

(7) DOTS 実施状況

表1－(7) DOTS 実施状況 (単位:人)

区分 年		全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
		実施者数	肺結核患者(再掲)		
			患者数※	肺結核患者	
令和4年	実施者数	50	40	14	34
	患者数※	50	40	14	34
令和5年	実施者数	38	28	12	24
	患者数※	38	28	12	24
令和6年	実施者数	48	36	12	48
	患者数※	48	36	12	48

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和4年	85	79	92.9	107	58	6	43	-	-	72	1	5	1	1.3
令和5年	53	52	98.1	61	38	-	23	-	-	50	1	1	-	-
令和6年	30	30	100.0	38	22	0	14	1	1	24	0	5	1	3.3
保健所				27	19	0	8	0	0					
委託分				11	3	0	6	1	1					
その他				0	0	0	0	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和4年	212	202	95.3	242	183	5	54	-	-	191	7	4	-	-
令和5年	209	201	96.2	311	177	2	132	-	-	182	6	11	2	1.0
令和6年	232	222	95.7	352	213	2	137	0	0	204	3	14	1	0.5
保健所				267	155	0	112	0	0					
委託分				76	55	2	19	0	0					
その他				9	3	0	6	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表1－(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和4年	165	137	83.0	283	217	33	33	33	104	0	0
令和5年	161	151	93.8	187	151	20	16	37	114	0	0
令和6年	124	114	91.9	267	182	43	42	25	89	0	0.0
保健所				17	17	0	0				
委託分				198	121	39	38				
その他				52	44	4	4				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況 (37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和4年	153	150	3	43	41	2	12	12	-	34	34	-	50	50	-	13	12	1	1	1	-
令和5年	109	103	6	43	40	3	9	9	0	22	21	1	31	29	2	2	2	0	2	2	0
令和6年	134	126	8	43	40	3	5	5	0	22	22	0	48	44	4	12	12	0	4	3	1

表1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況 (37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族					
令和4年	18	5	1	7	3	2	-	
令和5年	17	5	1	4	5	2	0	
令和6年	15	4	1	4	5	1	0	

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和4年	18
令和5年	14
令和6年	15

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和4年	18	18	43
令和5年	14	13	28
令和6年	15	15	44

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和4年	-
令和5年	-
令和6年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
令和4年	-	11	5	6	-	10	1	-
令和5年	-	2	2	-	-	2	-	-
令和6年	-	2	0	2	0	2	0	0

表1-(12)-イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

年	IGRA 検査数 (延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和4年	129	78	186	-	21	-
令和5年	127	82	181	-	28	-
令和6年	174	58	210	0	22	0

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況 (単位:件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和4年	49	86	26	53	23	33
令和5年	109	89	90	50	19	39
令和6年	137	146	120	25	17	121

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1- (14) 定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年 区分	項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間 接 撮 影 件 数	直 接 撮 影 件 数	喀 痰 検 査 件 数	発 病 の お そ れ が あ る 者 の 数	患 者 発 見 数 ③	患 者 発 見 率 ③/② (%)
	令 和 4 年		169,413	81,975	48.4	5,073	76,766	75	2	2
令 和 5 年		170,520	82,629	48.5	4,150	78,479	17	7	5	0.0061
令 和 6 年		171,731	95,899	55.8	57,724	38,166	32	1	2	0.0020
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	8,962	8,853	98.8	1,259	7,594	0	0	0	0
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	2,286	2,034	89.0	468	1,566	0	0	0	0
	施設長 その他施設 入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業者	21,852	19,937	91.2	2,387	17,541	32	1	0	0
	市町村長	138,631	65,075	46.9	53,610	11,465	0	0	2	0.0030

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1- (15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年 10月17日 ～令和7 年3月31 日	Youtube 県 公式セミ ナーチャ ンネル	オンデマ ンド配信	身近に潜む結核～その時ど うする？施設で働くあなた に知ってほしいこと	社会福祉施設、介護 老人保健施設、居宅 介護支援事業所	-
令和6年9 月26日	感染症社 会福祉施 設研修会	ZOOM	予防週間啓発及び定期健康 診断報告の提出について、管 内発生状況の周知、DOTS に ついて協力依頼	社会福祉施設、介護 老人保健施設	97

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

病類 年・市町村	総数	病類				
		コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和4年	20	-	-	20	-	-
令和5年	23	-	1	22	-	-
令和6年	32	-	1	30	1	-
市川市	22	-	1	20	1	-
浦安市	7	-	-	7	0	-
その他 (管外)	3	-	-	3	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和4年	令和5年	令和6年
1	E型肝炎	2	3	5
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	2	1
4	エキノコックス症	-	-	-
5	エムポックス	-	-	-
6	黄熱	-	-	-
7	オウム病	-	-	-
8	オムスク出血熱	-	-	-
9	回帰熱	-	-	-
10	キャサヌル森林病	-	-	-
11	Q熱	-	-	-
12	狂犬病	-	-	-
13	コクシジオイデス症	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チクングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	-	-	-
22	デング熱	-	-	3
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	1
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	6	8	19
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和4年	令和5年	令和6年
1	アメーバ赤痢	1	3	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	2	3	2
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	7	1	12
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	2	8
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	-	2
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4	14
9	後天性免疫不全症候群	9	9	10
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	4	5
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	7	8	15
14	水痘(入院例に限る。)	1	2	5
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	20	29	38
17	播種性クリプトコックス症	2	1	1
18	破傷風	-	-	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	6	3	8
21	百日咳	2	3	7
22	風しん	-	-	-
23	麻しん	-	-	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	3	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
18	11	3	4	-	1

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾患名	令和4年	令和5年	令和6年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	72	7,268	7,525
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	-	4,463	4,753
3	RSウイルス感染症	408	394	255
4	咽頭結膜熱	29	543	248
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	144	953	1,359
6	感染性胃腸炎	1,311	1,751	2,404
7	水痘	27	47	123
8	手足口病	491	330	1,900
9	伝染性紅斑	5	7	210
10	突発性発しん	103	88	75
11	ヘルパンギーナ	342	556	418
12	流行性耳下腺炎	18	24	21
13	急性出血性結膜炎	2	1	1
14	流行性角結膜炎	12	31	31
15	性器クラミジア感染症	110	126	101
16	性器ヘルペスウイルス感染症	54	56	45
17	尖圭コンジローマ	15	31	21
18	淋菌感染症	37	41	30
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	-	-
20	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	-	-	-
21	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	-	-	-
22	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
23	無菌性髄膜炎	-	-	-
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	-	-	-
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表2-(5)-イ-(イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	2	1	0	0
検体提供数 (件)	0	0	0	0

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	-	-	-

(7) その他

表2-(7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和4年度	43	350	43	-	-	-
令和5年度	914	9,552	859	54	1	-
令和6年度	99	1,803	87	11	1	-
幼稚園	0	0	0	0	-	-
小学校	69	1,186	64	5	-	-
中学校	22	537	17	4	1	-
高等学校	4	55	3	1	-	-
その他	4	25	3	1	-	-

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和6年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和6年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス	
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便
令和4年度	17	61	-	-	-	-	17	59	-	2	-	-
令和5年度	23	65	-	-	-	1	23	64	-	-	-	-
令和6年度	36	155	-	-	2	8	33	141	1	6	-	-

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	E型肝炎	3
	A型肝炎	1
	デング熱	3
	マラリア	1
	レジオネラ症	18

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	麻しん(疑い含む)	9

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	-	-

キ 集団発生事例

表2- (8) -キ 令和6年度感染症集団発生（クラスター）調査状況（単位：件）

疾患名	保育所・幼稚園	学校	児童福祉施設	高齢者施設	障害者施設	医療機関
感染性胃腸炎疑い	19	2	-	5	-	-
新型コロナウイルス感染症	-	-	-	38	1	10
インフルエンザ	-	-	-	5	-	2

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2- (9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分 年度	総数	管外での感染症発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数(件)	検出菌(件)			
					コレラ	赤痢	腸管出血性 大腸菌	その他
令和4年度	19,755	10,755	54	4	-	-	1	-
令和5年度	80	80	-	8	-	-	4	-
令和6年度	15	15	-	5	-	1	-	-

(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所・検査課設置保健所(検査課)への検査依頼数 (単位:件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和6年度	コレラ(疑い含む)	0	1	1
	細菌性赤痢	3	5	8
	腸管出血性大腸菌感染症	15	126	141
	腸チフス	0	6	6
	E型肝炎	1	0	1
	A型肝炎	1	0	1
	エムポックス(疑い含む)	0	1	1
	デング熱(疑い含む)	0	2	2
	蚊媒介感染症(疑い含む)	0	1	1
	ライム病(疑い含む)	0	1	1
	レジオネラ症	3	0	3
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	0	1
	麻しん(疑い含む)	1	8	9
感染性胃腸炎	67	10	77	

(11) 就業制限・入院勧告通知数(結核を除く)

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年度	区分	疾 患 名				計
		腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	腸チフス	新型コロナウイルス感染症	
令和4年度		17	-	-	82,037	82,054
令和5年度		23	-	-	-	23
令和6年度		33	2	1	-	36

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位:件)

年度	区分	疾 患 名	計
		新型コロナウイルス感染症	
令和4年度		2,399	2,399
令和5年度		47	47
令和6年度		-	-

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2- (12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年 9月26日	Zoomによる オンライン形式	高齢者福祉施設等における感染症対策研修会 ・管内の感染症発生状況について ・高齢者福祉施設における感染症対策「現場で求められる基本的対策について」	高齢者福祉施設等の職員及び市の担当課職員	43施設
令和6年 10月16日	Zoomによる オンライン形式	乳幼児施設等における感染症対策研修会 ・管内の感染症発生状況について ・感染症対策の振り返り	乳幼児施設等の職員及び市の担当課職員	77施設

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

感染症発生時には、随時疫学調査及び感染拡大防止策のための指導を実施した。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

(ア) 市川保健所版感染症情報共有ネットワークシステム

管内の医師会・病院・市等関係機関に対し、迅速で正確な感染症情報を提供し、平常時の感染症予防策及び各機関と保健所との連携強化、並びに感染症発生時の迅速な対応に役立てることを目的に、平成22年度より本システムを構築し定期的な配信を開始した。令和元年度には、歯科医師会・薬剤師会・診療所・歯科診療所・薬局・教育委員会・学校・社会福祉施設・消防・警察等へ配信対象を拡大すると共に内容の充実を図り、「いちうら感染症情報」としてメールにて配信。迅速に情報配信を要するものは臨時号として配信している。

(イ) 市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議への参加

『市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議』（感染対策向上加算に係るカンファレンス）に参加し、管内の感染症の発生状況を報告。会議にて薬剤耐性菌の発生及びその対応に関する情報等を共有し、地域における耐性菌対策の推進、連携を図っている。

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和6年 8月23日	21	管内感染対策向上加算1を取得する医療機関を対象に、地域健康危機管理推進会議事業で管内の薬剤耐性菌感染症に係る情報交換会を開催 ・千葉県及び当保健所管内の現状(報告) ・各医療機関へのヒアリング結果および地域における今後の方向性について(検討)
令和6年 12月5日	82	管内の耐性菌の状況等を関係機関と共有し、薬剤耐性菌対策を地域全体で取り組んでいくことを共通認識とすることを目的に講演及び会議開催 ・管内における薬剤耐性菌感染症の発生状況の共有及び地域での対応について(講演・報告) ・意見交換
令和7年 3月10日	25	管内における麻しん発生に伴い管内関係機関を対象に下記のとおり会議開催 ・管内における麻しん患者の発生及び地域での対応について(報告) ・今後の診療体制等について(意見交換)

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和6年5月24日、27日	45	・个人防护服等着脱訓練 保健所職員、IHEAT要員を対象として、県感染症予防計画に基づき職員全員が患者移送、患者調査等の防疫作業を正確かつ安全に実施できることを目的に講義及び防護服着脱訓練を実施。
令和6年12月2日、4日、6日	35	・所内検体・患者移送等訓練 健康危機発生時において保健所職員、IHEAT要員が役割を理解し、適切かつ迅速に対応することを目的とした訓練を実施

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
令和6年 7月25日	市川市 教育会館	職員に よる講義	市川市養護教諭研修会 ・HIV/性感染症(主に梅毒)の発生動向について ・HIV/性感染症の基礎知識について	市川市内 小学校養 護教諭	60
令和6年 8月28日	浦安市 役所	職員に よる講義	浦安市養護教諭研修会 ・HIV/性感染症(主に梅毒)の発生動向について ・HIV/性感染症の基礎知識について	浦安市内 小学校・ 中学校養 護教諭	29

イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
-	-

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位:件)

年度	性別	相談方法	件数	合計
		電話相談	202	202
来所相談	0			
その他	0			
令和5年度		電話相談	733	736
		来所相談	3	
		その他	0	
令和6年度		電話相談	662	663
		来所相談	1	
		その他	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

検査 年度	HIV 検査	クラミジア 検査	梅毒検査	淋菌感染症 検査	B型肝炎 検査	C型肝炎 検査
令和 4年度※	-	-	-	-	-	-
令和 5年度	225	221	226	221	238	237
令和 6年度	233	232	232	232	248	248

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

※ 肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。令和2年～4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い健康診断を中止し被爆者相談会を実施。令和5年度より健康診断を再開した。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位: 件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和4年度		186(7)	2	3	-	14	177(7)
令和5年度		177(7)	-	1	2	12	164(7)
令和6年度		164(7)	2	1	1	11	155(7)
	市川市	110(5)	-	-	-	7	103(5)
	浦安市	54(2)	2	1	1	4	52(2)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位: 人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和4年度※	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	8	-	3
令和5年度	保健所	前期	181	17	9.4	8
		後期	163	12	7.4	2
	委託医療機関		-	2	-	2
令和6年度	保健所	前期	150	14	9.3	3
		後期	143	6	4.2	5
	委託医療機関		-	4	-	3

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、実施なし

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4－(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数	149	137	131
医 療 特 別 手 当	11	10	8
特 別 手 当	1	2	2
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	114	104	97
保 健 手 当	9	10	10
介 護 手 当	1	1	1
葬 祭 料	13	10	13
健 康 手 当	125	115	107

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。